



arclamp.jp 

Web2.0から学ぶSOAの本質

鈴木 雄介

ITアーキテクト(フリーランス)

ブログ: アークランプ (<http://www.arclamp.jp/>)

1



自己紹介

鈴木雄介

所属: フリーランス

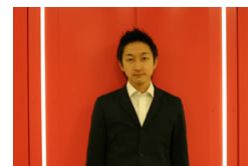
職業: Javaエンタープライズ・アプリケーション・アーキテクト

活動: 業務案件のアーキテクト

講演 (JavaOne、デブサミなど)

雑誌執筆 (JavaWorld、WEB+DB PRESS、
開発の現場など)

ブログ: アークランプ (<http://www.arclamp.jp/>)



2



Agenda

- Web2.0とは何か(デモ)
- SOAとは何か
- Web2.0とSOAの共通点(デモ)
- Web2.0から学ぶSOAの本質

3

Web2.0とは何か

4



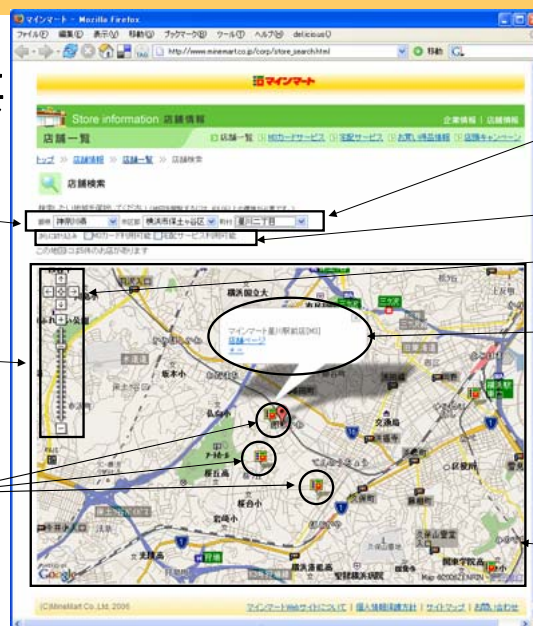
Web2.0とは何か

- 様々な定義があり、常に変化している
 - 参考図書:「ウェブ進化論」梅田望夫
- 考えるのではなく、見て触って感じる
- デモ
 - 「住所から地図を表示して、付近にある店舗を表示する」(本番運用中)
 - 利用技術
 - クライアント: Ajax (DHTML+XHR)、XML
 - サーバ: Java、XML

5



デモ概要



6



デモ概要

- 価格を考えてみる
 - 店舗情報DB : 0円 (他システムで構築済み)
 - 住所座標DB : 0円 (国交省の街区データ)
 - 地図画像DB : 0円 (Google Maps)
 - 工数(カスタマイズ費) : 10万円 (2人日 × 100万円/月)
- 地図情報と簡単にカスタマイズできる機能が、なぜ無料で提供されているのか？
 - それがGoogleのWeb2.0的ビジネスモデル

7



ビジネスモデルから考えるWeb2.0

- ビジネスモデル: 小額のクリック課金による広告収入
 - 1つ1つは小額なので、大量のアクセスが必要
 - 広告をなるべく多くの場所に表示したい
- 戦略: 他のサイトに露出する
 - アフィリエイト(広告を表示してくれたらキックバック)
 - AdSense (<https://www.google.com/adsense/>)
 - ただし、Google Mapsには広告が表示されない(将来、導入される可能性が予告されている)

8



ビジネスモデルから考えるWeb2.0

- 戦術: 使いやすいWebAPIを提供
 - WebAPI = 開発ツールキット + 地図情報のホスティング
 - AdSenseは、JavaScriptファイルをうめこむだけ
 - Google Maps APIによって、エンジニアであれば数日～2週間ぐらいでアプリケーションが作れてしまう
 - Google Maps APIにはアフィリエイトというモチベーションはないが、あっという間に地図を使ったアプリケーションが作れてしまうという楽しさがあった

9



ビジネスモデルから考えるWeb2.0

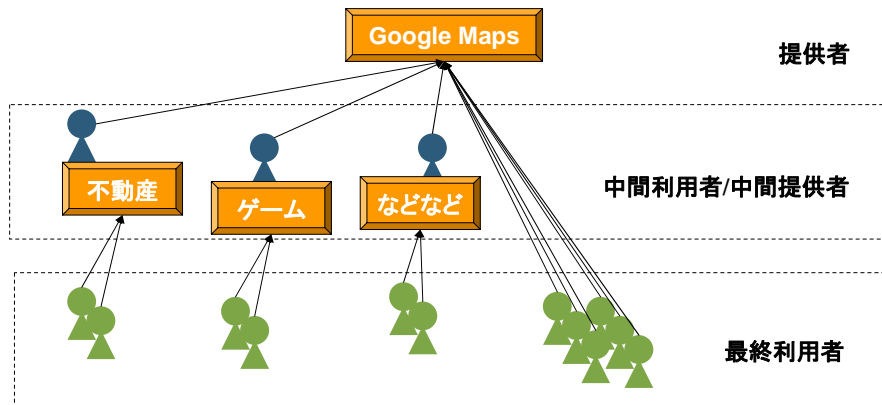
- Google Maps APIの成果
 - 不動産 (<http://www.housingmaps.com/>)
 - 老人ホーム (<http://www.roumap.com/>)
 - シューティングゲーム (http://www.asahi-net.or.jp/~cs8k-cyu/javascript/gma_shmup_test/)
 - などなど
- “マッシュアップ”アプリケーション
 - WebAPIとなにかと組み合わせて、新しいアプリケーションをつくること
 - 元々はDJ用語

10



ビジネスモデルから考えるWeb2.0

- WebAPIの”提供と利用の段階”



11



Web2.0とは？

- Web2.0の技術
 - Ajax(XHR、DHTML)とWebAPI
- Web2.0のビジネスモデル
 - 薄利多売
 - WebAPIを通じて拡大していく
- 技術とビジネスをつなぐキーワード: マッシュアップ
 - 中間利用者がWebAPIを利用して、自分だけのアプリケーションを構築する
 - (これだけがWeb2.0ではないですが)

12

SOAとは何か

13



SOAとは何か

- サービスによって提供者と利用者を疎結合にし、より変化に
適応するアプリケーションを構築する...
- ESBによる非同期メッセージ、WS-*でセキュリティとトラン
ザクションを...
- 詳しくは他の資料を見てください

14

Web2.0とSOAの 共通点

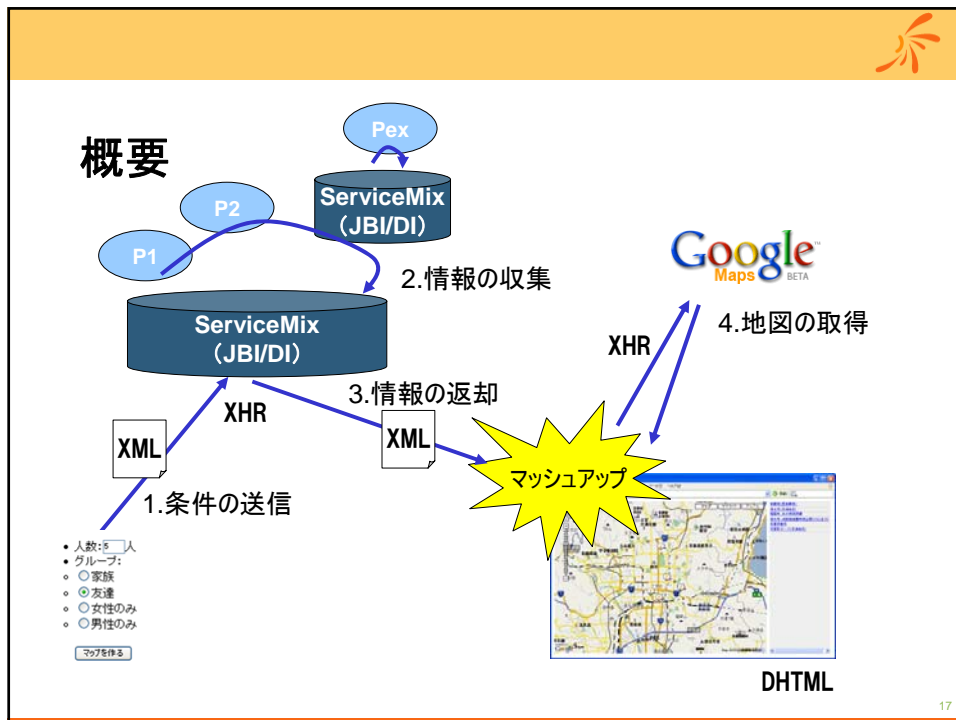
15



Web2.0とSOAの共通点

- デモ
 - 仮想の京都観光サイト「京都を訪れる人が、人数とグループ（家族、カップル...）を入力すると、オススメの観光名所を地図に表示する」
 - 利用技術
 - クライアント: Ajax(DHTML+XHR)、XML
 - サーバ: Java、JBI(Java版ESBの標準仕様)
 - デモアプリケーションのダウンロード: Google Maps + SOA
 - <http://www.arclamp.jp/projects/>
 - オープンソース(CC)

16



17

Web2.0とSOAの共通点

- なぜ、簡単に統合できたのか？
 - インターフェースを仲立ちとする概念
 - SOA : サービス
 - Web2.0 : WebAPI
 - 標準的でオープンな技術基盤(XML、HTTPなど)
- Web2.0とSOAのアーキテクチャは、そんなに変わるものではない
 - ただし、SOAはエンタープライズ指向なので、フロー制御/パフォーマンス/セキュリティ/監視などに対する配慮が追加されている

18

Web2.0から学ぶ SOAの本質

19



Web2.0から学ぶSOAの本質

- 僕が感じた3つのこと
 - 技術ではなく概念でSOAを考える
 - 新しいユーザー像へ注目する
 - SOAでのビジネスモデルとは？

20



Web2.0から学ぶSOAの本質

- 技術ではなく概念でSOAを考える
 - SOAのコアは技術ではなく”サービス”という概念
 - Web2.0技術はSOAのエントリーポイントとして意味がある
 - マッシュアップ = コンポジット
 - 必要になったときに必要なコンポーネントを買えばいい
 - ぜひGoogle Maps APIへのトライを(企業内で)
 - <http://www.google.com/apis/maps/>
- ただし
 - セキュリティ

21



Web2.0から学ぶSOAの本質

- 新しいユーザー像へ注目
 - Google Maps APIによって中間利用者が細かいニーズを拾ってくれた
 - やることを一番知っているのは利用者自身(ユーザー、他システムなど)
 - ヘビーユーザー、インハウス-エンジニアが活躍する？
- ただし
 - パフォーマンス設計
 - コンプライアンス

22



Web2.0から学ぶSOAの本質

- SOAでのビジネスモデルとは？
 - Web2.0は”安いSOA”なのか
 - PCは”安いホスト”ではなかった
 - インターネットによって良質な知識がすぐに共有されてしまう
 - オープンソース
 - SOAで、商用プロダクトを売る・人月を売るだけでは限界があるのでは？
- では、どうするのか
 - とりあえずWeb2.0をもっと知ってみる

23

ありがとうございました

<http://www.arclamp.jp>

24